

体験型教材 「鍛えよう、消費者力 気づく・断る・相談する」



消費者庁消費者教育推進課

体験型教材「鍛えよう、消費者力 気づく・断る・相談する」

- 「靈感商法等の悪質商法への対策検討会」等の指摘を踏まえ、消費者被害の未然防止のため、「消費者力」の育成・強化に係るVR動画等を活用した体験型新教材を開発（令和6年4月）。

きた 体験型教材

鍛えよう、消費者力

気づく 断る 相談する

消費者トラブルに遭わないために、
「気づく」「断る」「相談する」ポイントを学べる
体験型教材です！

VR動画で体験！

若年者・社会人・高齢者に多い最新のトラブル事例を被害者目線で疑似体験

偽装サークル
「楽しい学生生活だと思っていたのに...」編

催眠商法
「ご近所に誘われ、楽しい無料イベントに行ってみたら...」編

180° VR

マンガで知る！
マンガでトラブル事例を知り
問題点や対策を学ぶ
テキスト教材

暗号資産
「将来への不安からもうけ話にのって見たら...」編

被害者のリアルな声
実際の被害に遭った方が
実態を語る
インタビュー動画
(マルチ商法/靈感商法)

臨場感のあるVR動画で疑似体験しながら学ぶ動画教材



事例動画 催眠商法

ご近所に誘われ、楽しい無料イベントに行ってみたら...!

https://youtu.be/tkRiCG_d6vQ



専門家による解説動画

立正大学心理学部の西田公昭教授が、マインドコントロール等について解説



被害者インタビュー動画

実際に靈感商法等の被害に遭った方が実態を語るインタビュー動画

体験型教材「鍛えよう、消費者力 気づく・断る・相談する」

■ 事例動画 催眠商法 ※VRではないですがキャプション付ショート動画（29秒）を再生



和子(67)の場合

高齢者の方に多いトラブル事例をマンガで取り上げ、チェックポイント等を解説。

■ 事例 ネットトラブル（定期購入） 1回限りの注文のはずが

仕事と育児で、疲労を自覚している主人公。何十年ぶりの同窓会で、元気で潑刺とした旧友との差を見せつけられショックを受ける。そんな折、インターネットで見かけた体に良さそうなサプリの広告の初回特別価格に飛びつき、規約なども読み飛ばして、1回だけのつもりで購入したのだが、後に定期購入であったことが判明。「解約できない」ことがわかり、想定以上の代金を支払うはめに…。



■ 事例 訪問販売（点検商法） 親切な職人さんだと思っていたら…

一人暮らしをしている高齢の主人公のもとへ、工事会社風の男性が話しかけてくる。「屋根瓦がずれているため点検してあげる」と点検した後、「このままだと瓦が飛んでご近所に迷惑がかかる」と工事の契約を勧められる。即断即決が苦手な主人公は、その日は断り、帰ってもらおうとしたところ、男性はとたんに高圧的に。主人公は突然のことに、押し切られる形で契約をしてしまう。



「鍛えよう、消費者力 気づく・断る・相談する」 相談先・周囲への働きかけ

- テキスト教材「訪問販売（点検商法）」や「相談先・周囲への働きかけ」のページでは、異変に気づくポイントや「気づきのチェックポイント」、相談対応や相談先について掲載。

訪問販売（点検商法）での気づき・声かけの例

点検商法 | 解説 | 訪問販売(点検商法)によるトラブルに遭う前に！異変に「気づく」ポイント

「悪質業者の手口だ」と気づくには

例えば、事例の主人公が「これは悪質業者の手口だ」と気づくためには、以下のポイントに注意する必要があります。

① 飛び込みで突然訪問してくる  事業者が飛び込みで訪問してきた、勧誘される場合には、よく注意する必要があります。	② 無料で点検しようとする  本来費用がかかるはずの作業について、無償で対応してくれる場合には、何かしら理由があるのではない、一度考える必要があります。	③ スマホで見せられた画像（二セモノ）  消費者の不安をおおる手口です。画像は加工されたものかもしれない、という認識を持つことが大切です。
--	---	--

消費者庁 体験型教材「鍛えよう、消費者力 気づく・断る・相談する」

24

点検商法 | 対策 |

ご家族や見守りの方へ

高齢者の消費者トラブルに周囲が気づくために



日ごろの「声かけ」で気づく

「最近どうですか？」や「どうされましたか？」など、日常的なさりげない声かけが、トラブルに気づくきっかけになります。

もし被害に遭っている様子が見られたり、本人から相談されたりしたときには「一緒に考えてみましょう」「相談してみましょう」と、寄り添うことが大切です。

「何これ！なんで契約しちゃったの！」
「どうして気づかなかったの！」などと頭から否定したり、問い詰めたりするような態度は避けましょう。



消費者庁 体験型教材「鍛えよう、消費者力 気づく・断る・相談する」

38

相談先・周囲への働きかけ

周囲の人が「消費者トラブル」に遭いそうになったら

相談先・周囲への働きかけ

周囲の人の様子の変化 「気づきのチェックポイント」

宅配便・郵送物から

- 未開封の段ボール箱がある
- 未払いの請求督促状が届く
- 郵便受けを確認していない



経済状況から

- お金に困っている様子がみられる
- 羽振りのいい話が多くなった
- 急に節約やアルバイトを始めた



電話・SNSから

- 頻繁に電話がかかってくる
- スマートフォンを気にしている
- 電話を切れずに困っている
- スマートフォンに勧誘の通知が次々届く



その他

- 見慣れない商品や同じような商品がある
- 怪しい投資やビジネスに関心をもち始めた
- 占いや祈祷に高額を払っている

消費者庁 体験型教材「鍛えよう、消費者力 気づく・断る・相談する」

7

周囲の人が「消費者トラブル」に遭いそうになったら

相談先・周囲への働きかけ

ポイント

このように
対応しよう！



① 声かけで情報収集

信頼関係を築きながら、当事者から情報を集めましょう。

② 共感の姿勢で対応

トラブルに巻き込まれたことを非難するのではなく共感の姿勢で対応しましょう。

③ 関係機関に相談

自分たちで無理に解決しようとせず、公的機関に相談してみましょう。

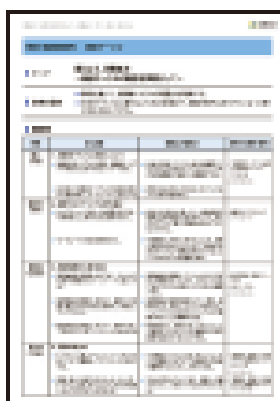
詳しくは以降のページを確認してみましょう。

消費者庁 体験型教材「鍛えよう、消費者力 気づく・断る・相談する」

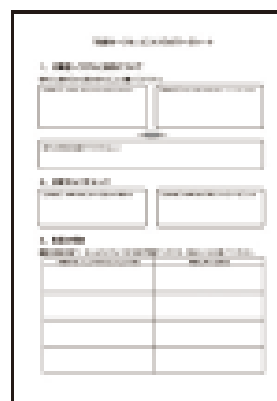
12

授業・講座をサポートする 補助教材等もご用意

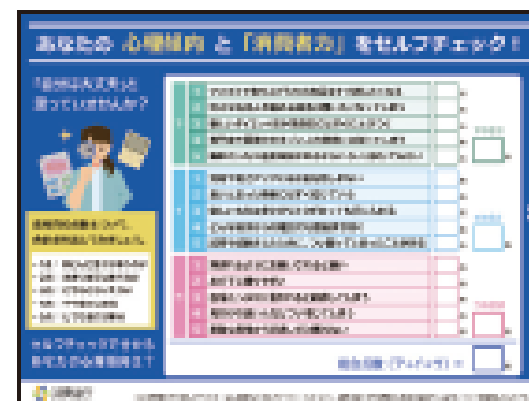
教員や講師の方向けに、**教材活用ガイド**や、
授業・講座展開例(指導案)、**ワークシート**を用意。
自身の心理傾向をつかむ**診断セルフチェック**も掲載。



授業・講座展開例



ワークシート例



診断セルフチェック

【特設サイトはこちら】

<https://www.kportal.caa.go.jp/shohisha-ryoku/>

鍛えよう、消費者力



高齢者向け消費者教育教材と活用事例集について

- 令和3年度、地方消費者行政に関する先進的モデル事業において、高齢者向けデジタル教材を開発。高齢者等への効果的な普及啓発手法についての実証を実施（令和4年3月公表）。
- 令和4年度、消費者庁新未来創造本部のモデルプロジェクトにて、教材を活用した講座等の6つの事例を収録した活用事例集を作成（令和5年3月公表）。

掲載ページ



特徴①

イラストを用いてわかりやすくシンプルな構成。
振り返りクイズで、対処法等について確認。

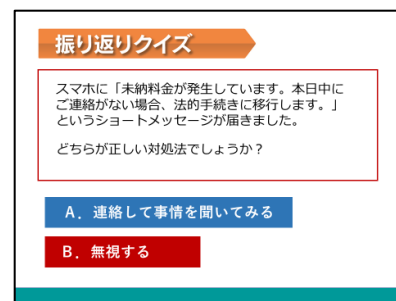
特徴②

ネットショッピングやSNSでの儲け話等、
最新の消費者トラブル事例を提供

特徴③

講座やイベントなどの使用場面に応じて活用
できるスライド教材と動画教材を提供。

<スライド教材の例>



<活用事例>

事例1

消費生活相談員等が実施する出前講座での活用 Part 1

●受講者：70～80歳代の15名 ●時間：60分 ●講師：消費生活相談員1名

流れ	講座実施におけるポイント	講座の様子等
前半 30分	<本教材を基に講師が作成した教材を活用> ・「ネットショッピングを安全に利用するために」を活用し、消費生活センターに寄せられる相談件数の多い消費者トラブルを具体的に説明する。 ・淡々と説明すると受講者に関心を持っていただくことが難しくなるため、教材に登場する人物のセリフを抑揚をつけながら読み上げるよう工夫する。	
後半 30分	・DVD「なぜ、騙されるのか？高齢者を狙う悪質商法・詐欺に対処するには（東映（株））」（上映時間23分）を視聴してもらい、投資に関するトラブルの回避方法について説明する。 ・困った時は消費生活センターに連絡するよう伝える。	トラブル事例④ 登場人物が会話する形式のスライドの例

講師の感想

- ・ショートメッセージによる架空請求について説明すると、「自分にもこのようなことがあった」と受講者から感想をいただき、トラブルを身近なものとして感じていただけた。
- ・スライド形式の教材は、講師が伝えたい内容を自由に追加・修正することができるので、活用しやすい。
- ・ドラマ仕立ての動画形式の教材があれば、受講者により興味を持って見てもらえるのではないかと。

教材のテーマ	動画 (分)
スマホデビュー時に気を付けたいこと	7:37
ショートメッセージによる架空請求に気を付けよう	5:46
SNSで、うまい話にだまされないために	7:14
ネットショッピングを安全に利用するために	7:19
アプリを理解し、安全に使おう	7:07
送り付け商法にご用心	1:53
還付金詐欺に気を付けよう	3:05
消費生活センターに相談しよう	5:28

特別支援学校向け消費者教育用教材と活用事例集について

- 消費者教育教材「社会への扉」の音声読み上げツールを作成（2020年）
- 主に知的障害のある生徒を対象とする消費者教育教材「ショウとセイコと学ぼう！大切な契約とお金の話」（スライド教材、ワークシート、活用の手引き等）を作成（2021年）
- 特別支援学校向け教材を活用した7つの実践事例を収録した活用事例集を作成（2022年）

掲載ページ



【特別支援学校（高等部）向け教材】

【教材の内容】

- 基礎編①** 買物・契約の基本
- 基礎編②** 商品の選び方
- 基礎編③** いろいろな支払方法
- 基礎編④** 上手なお金のやりくり
- 実践編①** ネットショッピング
- 実践編②** スマホ・ネットでのトラブル
- 実践編③** 契約トラブルの対策・対処法

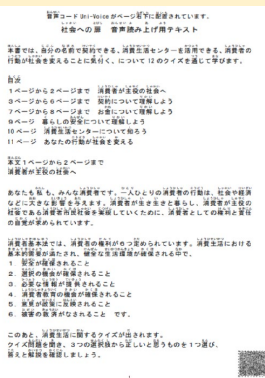
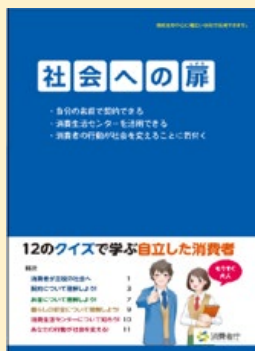
【教材の特徴】

- 特徴1** 学習指導要領と関連付けた「基礎編」と「実践編」の2部構成
- 特徴2** 教員がカスタマイズ可能なスライド教材
- 特徴3** 断り方や相談の仕方を高校生のキャラクターと一緒に学ぶスタイル
- 特徴4** スライドの見やすさ・わかりやすさの工夫

スライド教材の一例



【音声読み上げツールの提供】



【活用事例集の内容】 ※教材の活用法を紹介した指導案や授業の様子を収録

- 事例1** 売買契約について考える
- 事例2** 商品の選び方を学ぶ
- 事例3** いろいろな支払方法の特徴・注意点を理解する
- 事例4** 契約って何だろう？一緒に考えてみよう！
- 事例5** 買物・契約の基本を学ぶ
- 事例6** ネット関連の消費者トラブルに巻き込まれないために
- 事例7** 消費者トラブルを知り、きっぱり断る練習をしよう！

